

## 令和元年度第6回士別市教育委員会会議録

1. 日時 令和元年 8月19日(月) 午後3時32分～午後5時00分
2. 会場 教育委員会 教育長室
3. 出席者
- |     |         |             |         |
|-----|---------|-------------|---------|
| 教育長 | 中 峰 寿 彰 | 生涯学習部長      | 鴻 野 弘 志 |
| 代理  | 五十嵐 紀 子 | 朝日地区スポーツ統括監 | 長 南 広 基 |
| 委員  | 千 田 秀 昭 | 文化振興統括監     | 漢 幸 雄   |
| 委員  | 馬 場 千 晶 | 合宿の里統括監     | 三 上 正 洋 |
| 委員  | 加 藤 洋 之 | 学校教育課長      | 須 藤 友 章 |
|     |         | 学校教育課事務管理監  | 大 留 義 幸 |
|     |         | スポーツ推進課長    | 坂 本 英 樹 |

### 4. 議 件 (発言者、議事要旨及び議決事項)

#### ○中峰教育長あいさつ

明日から2学期がスタート、各学校の準備は万端と聞いている。学校を休みがちな子どもたちが、スムーズに登校できるかが心配。

スポーツ合宿については順調に受け入れを行っているところ。3月に廃止した「つくも青少年の家」について、市長から廃止に伴う合宿等の影響について質問があった。毎年宿泊していた富山商業高校はサイクリングターミナルに宿泊しているが、できるだけ宿泊費を抑える調整をしている。特に学生の合宿や遠征では、できるだけ経費を抑えたいとの考え方がある。

天塩川まつりは、多くの人でにぎわっていた。今週末の産業フェアには、みよし市、川内村、トヨタ自動車、ヤマハ発動機やふるさと会など多くの方が訪れて交流を深める予定であり、そのつながりの強さを感じている。

8月16日から18日にかけて平賀瑛琳さんのメモリアル・レクチャー・イベントが開催された。開催のきっかけは、北海道新聞の記者が弟子屈高校校歌の作曲者を調べ、記事にしたことによるもの。ほかにも文化協会の60周年記念式典やスロヴァキアオペラ公演の成功など文化活動も活発である。

本日は、事務事業の点検・評価や来年度から小学校で使用する教科用図書の採択について協議いただくので、よろしく願います。

#### 1 議事について

##### ○中峰教育長 進行

議案第16号 令和2年度から使用する小学校教科用図書の採択について説明する。

士別市は、旭川市を除いた上川管内の市町村と同じ「第6地区」に所属しており、地区内の市町村で同じ教科書を使用する。

第6地区教科用図書採択教育委員会協議会では、4月と6月に各1回、7月には2回、合計4回の会議を開催してきた。教科ごとに教科書調査委員が自宅で調査を行った結果を基に採択した。今回から新たに外国語が追加されている。結果として、ほとんどの教科は、現在使用している教科書と同じ出版社であるが、社会と地図についてはこれまでと異なる出版社に変更となる。地図として2社の内容に大き

な違いはないが、今回採択されたものには「スキージャンプが盛ん」や、生産量の多い農作物として「大豆」の記載があった。なお、現在使用している地図帳が102ページであるのに対し、今回採択する教科書は120ページと増えているが、重量としては軽くなっており軽量化の工夫がされている。

○五十嵐代理

理科の教科書などは全てカラーで、紙の質にもこだわりを感じる。

○中峰教育長

教科書の中には上・下で使用するものもある。行間やフォントサイズなど、一定の基準のもと、ページ数が増えているのはやむを得ないにしても、装丁が豪華すぎるのではないかと感じた。また、市町村独自の社会科の副読本も新たに作成することになる。タイミングとしては来年4月に教科書と合わせて変更するのがベストだが、取材や編集作業の期間も必要であり、内容や装丁なども検討し、令和3年4月からの使用に向け準備を進める。

※ 議案第16号 了承

○中峰教育長

議案第17号 使用料及び手数料の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例について説明を求める。

○坂本課長

使用料及び手数料は、4年前に改定し、定期的に見直している。本年は見直しの年にあたり、使用料・手数料の見直し検討委員会を立ち上げて協議してきた。総合体育館など3施設については占有使用料を見直すものとし、使用する面積や年間使用料によって積算が複雑になる。積算の結果286パーセントの乖離が見られたが、見直しの上限を30パーセントまでとしている。個人による利用の場合は、近隣の類似団体を調査した結果、今回は改定しないものとした。また、営利目的で使用する際には消費税を課税していたが、今後は税額を含めた総額表示になるため、消費税の条文を削除するもの。

○中峰教育長

個人利用の料金が100円の場合、上限の30パーセント引き上げると130円になるが、今回は類似自治体との比較のもと、据え置くことになった。

○五十嵐代理

占有利用はどのようなものか。

○坂本課長

占有利用は各種大会や得の市など、貸切で使用する場合。

○中峰教育長

ウエイトリフティングの国体予選などの場合は使用料はどうしているか。

○坂本課長

その場合は5割の減免措置がある。

○中峰教育長

市民の負担が伴い、申請団体によって取り扱いが変わる場合がある。冬期の暖房使用料は40パーセントのままか。

○坂本課長

そのまま変わらない。

○長南統括監

朝日の山村研修施設では、宿泊・食事代の値上げについて指定管理先と協議している。

○中峰教育長

ジャンプの合宿で研修施設を利用した人から「室内が暑い」との意見があったため、扇風機を設置し

た。設置後には、利用者から感謝の手紙をいただいた。給食費についても、10年間据え置いてきたこともあり、やりくりが厳しい。引上げ相応に納得してもらえる給食を提供したい。

使用料・手数料の改定は、市議会第3回定例会の最終日に提案し、第4回定例会で決定される見込み。

※ 議案第17号 了承

○中峰教育長

議案第18号 士別市朝日サンライズホール条例の一部を改正する条例について説明を求める。

○鴻野部長

社会教育施設の在り方について、これまでも検討してきた。施設の管理運営には専門的な知識が必要となり、直営では難しいため、来年度に向け指定管理を検討するもの。明日開催される市議会会派代表者会議で説明する。

○中峰教育長

サンライズホールの図書室と公民館の考え方について説明を。

○鴻野部長

図書室については指定管理せず、直営とする。公民館についても指定管理はそぐわないと考えており、地域教育課、知恵の蔵、瑞穂獅子舞伝習館も直営とする。

○中峰教育長

サンライズホールの建物全体を指定管理する。来年4月からの指定管理を想定した場合、第3回定例会で条例改正する必要がある。ホールの管理業務は、人事異動を伴う職員での対応には限界がある。ホールに限った話ではないが、今後の職員体制を鑑み検討していかなければならない。博物館についても存続させていくために、開館期間を設定するなど、あり方を考える必要がある。

○馬場委員

水戸さんの講演会の後で博物館に行ったところ、3世代の家族連れや同年代のグループなどで賑わっていた。古い地図などを授業に活用できたら楽しいと思う。

○中峰教育長

土曜子ども文化村では、昔の地図と現在を比べてみる活動も行っている。翔雲高校の学校祭では昔の動画を上映した。イベントと連動させる取り組みも面白い。

○五十嵐代理

120年展のおかげで博物館の来館者が多かった。お盆をはさむ時期だったのも良かったのでは。一人でじっくり見ている人や70代以上の団体などそれぞれ楽しんでいた。

○馬場委員

映像を全て見るとかなりの時間を要するが、内容はとても充実していた。

※ 議案第18号 了承

○中峰教育長

議案第19号 令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告について説明を求める。

○鴻野部長

評価委員会の意見を追加し、前回の会議でいただいたご意見などを反映させてまとめた。

○中峰教育長

他の自治体では具体的な評価を示していない場合もある。北海道教育委員会では目標に対してどうだったか、何パーセント達成できたかを総合的に組み合わせる方法で評価している。本市の評価方法について、引き続き検討が必要。議会で報告した後に公表する。

※ 議案第19号 了承

2 その他

(1) 令和元年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

○須藤課長

配布した資料は、本市における学力学習状況調査の結果である。現在、調査結果の分析を行っているので、まとまり次第改めて報告する。なお、次のページは北海道教育委員会が市町村名を明らかにして公表する様式であり、掲載しているデータは本市のものではない。本年もこの様式により本市全体の結果を公表する。

○中峰教育長

この様式で市町村ごとの結果が示される。本年の調査では英語のヒアリングを初めて実施したが、トラブルもなく終えることができた。説明のとおり分析はこれからだが、昨年までA問題・B問題として分かれていたものが一緒になったため、単純に比較はできない。必要なことは、何が理解できていないか、どうすればよいかということの検討と改善に資すること。

(2) 当面する今後の日程について

鴻野部長説明。

午後5時00分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者

中峰 寿彰

会議録調整者

須藤 友章